

東京製菓学校は、お菓子づくりやパンづくりを通して、地域社会や世界へ貢献することを目指しています。

「好き」なことを学びながら、社会の一員として、みなさんの視野を広げ、未来をより良くしていくための取り組みをご紹介します。

1. 地域社会への貢献

- **環境への配慮**

地球にやさしい学校運営を心がけ、エネルギーや資源を大切にすることで、環境負荷の低減に努めます。

- **地域との交流**

地域のお祭りやイベントに積極的に参加し、地域のみなさんとの交流を深めます。

また、地域の警察が行う交通安全活動にも協力しています。

- **子ども食堂への実習製品提供**

授業で心を込めてつくったお菓子やパンを、地域の子ども食堂に提供しています。

食を通して、子どもたちの笑顔を増やし、地域社会に貢献する機会を大切にしています。

2. 社会的な活動への参加

- **NGO/NPO 団体との連携**

利益を目的としない、社会貢献活動を行う団体（NGO/NPO）の活動を評価し、積極的に意見交換や協力を進めます。

- **食育への貢献**

「食育」に関する活動にも力を入れ、地域の子どもたちや孤食(一人で食事をする事)の問題を抱える方々との交流を通じて、社会に貢献していきます。

3. 法令遵守と社会的責任の自覚

- **高い倫理観と責任ある行動**

私たちは、常に高い倫理観を持ち、法と社会のルールを守って行動します。

業務活動において適用される法律や規制を正しく理解し、責任ある行動を徹底します。

- **反社会的勢力との関係遮断**

社会の秩序と安全に影響を与えるような反社会的勢力や団体とは、いかなる理由があっても一切関係を持ちません。

その活動を助長するような行為はせず、利害関係を持たないことを徹底します。

東京製菓学校の教職員は、一人ひとりが社会の一員としての自覚を持ち、みなさんのお手本となれるよう、日々の活動に取り組んでいます。